

インタビュー取材が終わりました



こんにちは！コレクティブふくおか+事務局です。

各チームが関心を持っている社会課題の解決に向けて取り組んでいる実践者にメンターになっていただき、メンターが活動している現場へ伺ってきました。



「子どもの居場所」チームは、「子どもの居場所」を「自分らしく過ごせる場所」と捉え、スポーツ大会やゲーム大会、人権学習会や子ども食堂等、幅広くイベントを企画運営している NPO 法人コドモテラス運営委員会の代表理事 大野 徹さんを訪問しました。

リンク先：

<https://www.kodomoterasu.org/>



「中高生の人生設計」チームは、キャリアの発達の視点に立ち、社会の中で効果的かつ自律的に能力開発できるような支援サービスの提供や多様な人々がキャリアや働き方をテーマに交流するイベントを企画運営している特定非営利活動法人 FOCUS 代表理事 園田 博美さんを訪問しました。

リンク先：

<https://npo-focus.com/index.html>



「持続可能な環境づくり」チームは、「ダイバーだからこそできる」という視点で、福岡の海の水中環境や生物多様性、自然の不思議・素晴らしさ・楽しさを伝え守っていく公益活動をしている一般社団法人ふくおか FUN 代表理事 大神 弘太郎さんを訪問しました。

リンク先：

<https://fun-fukuoka.or.jp/>



「フードロス」チームは、賞味期限内でまだ食べられるにも関わらず、印字ミスや箱が壊れたり、規格外として販売できない食品を、企業・農家・個人などから受け取り、食べ物に困っている人や福祉施設に無償で提供している特定非営利活動法人フードバンク福岡 事務局長 岩崎 幹明さんを訪問しました。

リンク先：

<https://test.fbfukuoka.net/>

自分たちができるアクションを考え、その一步を踏み出す福岡の若者向けのプロジェクト『コレクティブふくおか+ 実践プログラム』が始まって、3ヶ月が経ち、時間が流れるのは早いですね。各チームが関心を持っている社会課題の解決に向けて取り組んでいる実践者を取材することで、自分の目で見る、チームみんなで考えたり悩んでいる姿を見ると、参加者ひとりひとりがゆっくりと一歩ずつ前に前に進んでいるのを取材現場で感じることができました。各チームの取材記事は、1月中旬から「コレクティブふくおか+」のnoteにて順次公開されます。取材をお受けてくださった大野 徹さん、園田 博美さん、大神 弘太郎さん、岩崎 幹明さんありがとうございました！